

| | | | |
|-------|---|-------|-------------|
| 請願番号 | 請願第4号 | 受理年月日 | 平成27年11月30日 |
| 請願の件名 | <p>「年金削減の中止を求める意見書」の採択を求める請願</p> <p>【請願の趣旨】</p> <p>貴職におかれましては、住民の生活向上と福祉増進へご尽力されていることに敬意を表します。</p> <p>厚生労働省は、今年度の年金を0.9%増額改訂すると発表しました。しかしこれは本来2.3%引き上げられるべきところを「年金2.5%削減法」と「マクロ経済スライド制」によって1.4%削減された結果、0.9%に抑えられたことによるものです。貧困化が深刻に進むなか、年金の大幅な実質低下は年金受給者の生活に大きな打撃を与え、生存権を脅かしています。その上、政府・厚生労働省は、「マクロ経済スライド制」を使ってこの先30年間、年金を下げ続けることを見込んでいます。（「平成26年度財政検証」結果）。</p> <p>30年間にもわたる年金削減は、高齢者だけの問題ではありません。賃金低下と非正規労働者が増えるなか、年収200万円以下のワーキングプアが1100万人を超えました。これでは将来の高齢者の年金も心配されます。</p> <p>年金引き下げの取りやめは切実な願いです。将来の高齢者、つまり現役の方々にとっても同様です。</p> <p>よって、下記についての意見書を採択し、地方自治法第99条にもとづき関係各方面に送付くださるよう請願いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 年金削減を取りやめ、そのための「マクロ経済スライド」を廃止すること</p> | | |
| 紹介議員 | 前屋敷 恵美 来住 一人 | | |